# 執筆要領

早稲田大学 地域・地域間研究機構 ジャーナルHP委員会作成

作成日 2016年11月10日

## １．使用言語

日本語または英語とする。原稿は、ネイティブ・スピーカーによるチェックを済ませ、完全な文章にして投稿すること。

## ２． 字数の制限

**・本文について**

文字数は、原則として以下の通りとする。

【和文】

論文および研究ノート　20,000字以内

書評は10,000字以内

【英文】

論文および研究ノート　7,000ワード以内

書評は3,000ワード以内

和文、英文ともに、規定の文字数を大幅に超えるものは不採用とする。文字数には、注、参考文献も含める。図表は文字数に含まない。

**・要約について**

論文・研究ノートについては、「日本語の題名、日本語の要約（300文字以内）」、英文の場合は「英文の題名、英文の要約（100ワード以内）」を本文とは別の１ファイルにまとめること。なお、本文・要約ともに原稿は原則としてＡ４サイズの用紙に横書きで、ワープロ印字であること。

## ３． 投稿方法

MS-WORDファイル（本文、要約）とともに、査読用に執筆者本人を匿名化したPDF ファイル（ファイル名に著者名を記名）の3点を指定されたアドレスまで提出すること。

ファイル名の例：

(本文)大隈重信_〇〇に関する研究.docx

(本文)大隈重信_〇〇に関する研究.pdf

(題名・要約) 大隈重信_〇〇に関する研究.docx

## ４． 使用するフォント

投稿の際には、フォントは、和文の場合MS 明朝10.5pt（英数字についてはTimes New Roman 10.5ptも可）を使用する。英文の場合は、Century 12pt、あるいはTimes New Roman 12pt とし、和文英文ともに本文の行間を１行とする。

## ５．製本段階での原稿ページレイアウト

製版の際にはB6版に変換する。採用された論文については、B6版のレイアウト確認・修正を地域・地域間研究機構事務局との間で行う。

## ６．抜刷

抜き刷りは作成しない。投稿者一人につき5部ずつ本誌を提供する。

**７．発行回数**

原則として毎年１回発行する。本会が必要と判断した際には複数回発行できる。

**８．各節の表記方法**

和文、英文とも、論文内では「節（Section）」に分けること。たとえば、各節の表記方は、以下のようにする。

例１（日本語）

1.

(1)

①

(2)

(3)

例２（英語）

1.

1.1

1.1.1

1.1.2

1.2

2.

**９．　図表に関する注意点**

図表の出所を明確にする。図については、図番号、表については、表番号を順番につける。図表は原則として、筆者作成のものをそのまま製版するので、原図を明確に作成すること。写真は図として扱う。

・日本語原稿の場合

図１　日本のジニ係数の推移

（注）

（出所）

表１　日本のジニ係数の推移

（注）

（出所）

・英語原稿の場合

Fig.1 Japan’s Gini coefficient

Note:

Source:

Table 1 Japan’s Gini coefficient

Note:

Source:

## 10. 文献引用と参考文献の表記方法

和文、英文とも、文献引用と参考文献の表記方法は、所属学会等の関連学会の要項を参照してよい。関連学会のないものは、以下を参照すること。

直接引用する場合に、３行以下の文章を引用する場合には、和文の場合は本文中に「」で，英文の場合は“”で括る。３行を超えるものはブロック引用にする。

(1) 本文における文献引用は、「・・・・である（鈴木 2000、p.2）」とする。英文では（Suzuki 2000, p.36）のようにする。

(2) 本文における注記の付け方は、「・・・・である[1]。」とする。英文の場合は，“A is B.[1]”のようにする。

(3) 注記、参考文献は論文末に一括掲載する。

注記

(4) 参考文献の書き方については、所属学会等の関連する学会の書き方を参照してよい。関連学会のないものは、以下のようにする。

・日本語単行本：著者（発行年）『書名』出版社名。

（例）弦間正彦ほか編（2010）『世界政治経済と日本・米国・中国 ： グローバル危機と国際協調』東洋経済新報社。

・日本語雑誌論文：著者（発行年）「題名」『雑誌名』○号、pp. － .

（例）弦間正彦（2007）「EUへの市場統合と農業発展--ポーランドとリトアニアの事例研究」『早稲田社会科学総合研究』8(1)、pp.1‐21.

・英語単行本：著者（発行年）. 書名. 発行地：発行所.

（例）Boehmer, Elleke (2015). *Indian Arrival*. New York: Oxford University Press.

・英語雑誌論文：著者.（発行年）. タイトル. 雑誌名，巻，号，頁

（例）Duus, Peter. (1971). “Review of The Japanese Oligarchy and the Russo-Japanese War, by Okamoto Shumpei.” *Journal of Asian Studies*, Vol.30, no.4, 89-98.

・日本語インターネット掲載論文：著者（発行年）「タイトル」、ホームページ掲載機関名。URLアドレス（閲覧日）.

（例）大西裕、2016、「韓国選挙管理委員会の強さの意味」、ジェトロ・アジア経済研究所。http://d-arch.ide.go.jp/idedp/ZWT/ZWT201608_004.pdf （2016年10月14日アクセス）。

・英語インターネット掲載論文：著者（発行年）タイトル. ホームページ掲載機関名. URL アドレス（閲覧日）.

（例）Brown , Archie. (1989) “The False God of the Strong Leader.” St Antony’s College, University of Oxford. http://production.sant.ox.ac.uk/sites/default/files/1201-st-antonys-antonian-07iiwebs.pdf (accessed October 14, 2016).

（注1）同一著者、同一発行年が複数ある場合は、（1998a）、（1998b）のようにa、b、c を付加して区別する。

（注2）２行にわたる場合は２行目以降を全角１文字（英数３文字）おとしで記述する。